



De Bortoli (デ・ボルトリ)

[オーナー：デ・ボルトリファミリー]

[ワインメーカー：スティーブ ウェバー]

デ・ボルトリ社は1928年創業以来、その品質の良さと誠実な経営を背景に発展し、現在では年間6,000,000ケースを超える生産量を誇り、内外から高い評価を得ているオーストラリア最大級のワイナリーです。各州の名産地で育てられたブドウを使い、伝統と最新の技術を融合させ、それぞれの品種の特徴を最大限に活かして造られるデ・ボルトリワインはイギリス、アメリカ、カナダ、ヨーロッパをはじめ、世界各国に輸出されています。



2018 Riorret The Abbey Pinot Noir (リオレット ジ・アビー ピノ・ノワール)

産地 : ヴィクトリア州、ヤラヴァレー
畑 : タラワラ地区) 単一畑
北東向きの緩やかな斜面 (植樹)1993年 (クローン) MV6
味わいタイプ : ミディアムフルボディ
ブドウ品種 : ピノ・ノワール100%
樽熟成 : 10ヶ月(大樽 / 新樽と古樽)
アルコール度数 : 13.5 %
容量 : 750ml
参考小売価格 : ¥7,800(税別)

【ワインの特徴】

リオレット シリーズは、ヤラヴァレーとモーニングトンペニンシュラにある、シングルヴィンヤードのブドウから造られたピノ・ノワールとシャルドネコレクションで、ブドウの生育が最高に良いヴィンテージのみ造られます。畑では、土中の菌類やバクテリアの活動の改良、葉やその周辺の野生の捕食者への働きかけに対して、適切な配慮を行いながら、可能な限りビオディナミ農法が用いられています。全ての区画がデ・ボルトリ家の所有ではありませんが、栽培の細部に至るまで管理し、畑へのより持続可能な取り組みを行っています。

アビーヴィンヤードはヤラヴァレーの中で質の高い畑のひとつのタラワラ地区のブドウを使用し、真の実力を持ったピノ・ノワールが造られています。土壌はミネラルを多く含むシルト岩で、洗練されたワインスタイルとなります。2018年は適度に雨が有るとも良い年で葡萄の状態は良い自然の酸と鮮やかな色合いを持つほぼ完ぺきの状態のブドウが収穫出来ました。

手摘みで収穫、選別されたブドウは100%除梗、発酵槽に運ばれ、18日間の発酵期間中に4回のプランジングと4回のルモンタージュを実施。その後、澱と共に10ヶ月間大樽(新樽と古樽)で熟成させています。

【味わい】

明るいミディアムレッド。ブルーベリー、ラズベリー、ジビエ、ウッドスモークなどの香りがあり、非常に純粋。きめの細かいテクスチャー、スパイス、ほのかな塩分が含まれ、穏やかな味わいで満たされます。

